

ご自宅で挽きたて淹れたたの本格派レギュラーコーヒーをもっとお手軽に！  
**『デロンギ マグニフィカS スマート 全自動コーヒーマシン  
 (ECAM25023SB)』 デロンギ直営店限定モデル  
 3月4日（木）発売！**

デロンギ・ジャパン株式会社(本社：東京都千代田区 代表取締役社長：杉本敦男)は、全自動コーヒーマシンの新製品として『デロンギ マグニフィカS スマート 全自動コーヒーマシン(ECAM25023SB)：以下マグニフィカS スマート』を、3月4日（木）より発売いたします。



ここ数年でサードウェーブコーヒー文化が定着したことにより、豆の産地から焙煎、粒度、淹れ方にこだわるなど、コーヒーに対するニーズがますます多様化しています。デロンギが2020年10月1日「コーヒーの日」に発表したコーヒーの飲用調査によると、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、おうち時間が増えたことにより、リモートワーク経験者の約4割がご自宅でコーヒーを飲む頻度が増加し、さらにご自宅で飲むコーヒーに高いクオリティを求めていることが分かりました。デロンギではご自宅でも豆から挽きたたの香り高い本格コーヒーが楽しめる全自動コーヒーマシンを、お客様のニーズに合わせてエントリーモデルから幅広く提供しており、お好みに合わせてレギュラーコーヒー(はもちろん、エスプレッソ、カフェラテ、カプチーノなど、カフェのようなクオリティの「味」と「豊富なメニュー」で大変ご好評いただいております。

※コーヒーの飲用調査に関するリリース 2020年10月1日配信：<https://www.delonghi.co.jp/public-data/news/4/364/files/0930.pdf>

今回発売するマグニフィカS スマートは、シルバーを基調としたスタイリッシュでモダンなデザインが特徴です。バックライトを備え、メニューアイコンが見やすいダイレクトボタンと、ダイヤルタイプの豆量調整つまみを採用することで直感的な操作を可能とし、コーヒーの濃さ(豆の量)やコーヒーの量(抽出量)、抽出温度の設定まで、簡単にお好みのコーヒーにカスタマイズできます。また、フロス調整つまみが付いたミルクフロッサー搭載で、簡単にきめ細かなフォームミルクをつくることができ、ふわふわ泡の本格的なカフェラテやカプチーノといったミルクメニューも作れます。まるでお店のような豊富なコーヒーメニューをご自宅でお楽しみいただけます。さらに、トレイの内側を取り外せる進化型トレイを採用しており、自動内部洗浄機能も付いているので、日々のメンテナンスを最小限にし、常にクリーンに保つことができるなど、無駄なストレスは一切ありません。

マグニフィカS スマートは、デロンギ直営店(表参道店、御殿場プレミアムアウトレット店、神戸三田プレミアムアウトレット店)と公式オンラインショップ、デロンギ楽天公式ショップ、デロンギ 公式PayPayモール店とAmazonでもお求め頂けます。

※デロンギ 公式オンラインショップ：<https://www.shop-casa-delonghi.com/>

※デロンギ 楽天公式ショップ：<https://www.rakuten.ne.jp/gold/delonghi/>

※デロンギ 公式PayPayモール店：<https://paypaymall.yahoo.co.jp/store/delonghi/top/>

製品のお問い合わせ先

デロンギ・ジャパン株式会社 マーケティング部 広報担当  
 Email: [delonghi-pr.japan@delonghigroup.com](mailto:delonghi-pr.japan@delonghigroup.com)

掲載に関するお問い合わせ先

デロンギ PR事務局 担当 上運天・岩木(株電通PR内)  
 Email: [delonghi@group.dentsu-pr.co.jp](mailto:delonghi@group.dentsu-pr.co.jp)



### 【製品情報】

製品名：  
 型番：  
 カラー：  
 希望小売価格：  
 直営ストア販売価格※：  
 製品サイト：

デロンギ マグニフィカS スマート 全自動コーヒーマシン  
 ECAM25023SB  
 シルバーブラック  
 オープン  
 98,780円（税込み）

<https://barista.delonghi.co.jp/products/ecam25023sb.html>

※デロンギ直営ストア/公式オンラインストア販売価格。

## 本製品の機能特長

### ■ 簡単操作で1杯ずつ豆から挽きたての本格コーヒーが楽しめる

見やすいバックライトを備え、メニューアイコンが見やすいダイレクトボタンとダイヤルタイプの豆量調整つまみを採用した、分かりやすく簡単な操作性。コーヒーの濃さ（豆の量）やコーヒーの量（抽出量）、抽出温度の設定まで、好みのコーヒーにカスタマイズできるので、ボタンを押すだけでバリスタが淹れたような挽きたての本格レギュラーコーヒーを簡単にご自宅でお楽しみいただけます。



### ■ 人気メニュー「カフェ・ジャポネ」と「スペシャルティ」をはじめ豊富なメニューバリエーションをご自宅で

定番メニューに加え、エスプレッソのうまみとドリップのすっきりした後味を融合した日本人好みの深蒸しレギュラーコーヒー「カフェ・ジャポネ」、コーヒー豆の産地特徴をいかし、すっきりと繊細な味わいの「スペシャルティ」といったデロンギ独自のコーヒーメニューも淹れることができます。また、二重構造高性能ミルクフロッターを搭載し、キメの細かいいなめらかな泡を作ることができるのでご自宅でカプチーノなどの本格ミルクメニューも簡単に作ることができます。

#### | コーヒーメニュー一覧



### ■ 簡単クリーニング&メンテナンス

内部自動洗浄機能により、洗浄など日ごろのメンテナンスは最小限。トレイの内側を取り外せる進化型トレイの採用で、トレイをまるごと洗うこともでき、常にクリーンに保つことができます。マシンの心臓部である抽出ユニットも取り外し、洗うことが出来ます。



## デロンギ全自動コーヒーマシンシリーズ共通の機能特長

### ●高品質 コーン式グラインダー採用

摩擦熱が発生しにくく、均一に挽ける低速回転コーン式グラインダーで、コーヒーの美味しさを決定づける「アロマ成分」を逃しません。また、お好みに応じて挽き具合を7段階に調節できます。



### ●本格的なエスプレッソを抽出するためのテクノロジー

**最適な抽出圧：**美味しいエスプレッソを淹れるための最適な抽出圧力（9気圧）をデロンギの全自動コーヒーマシンは実現しております。

**正しい抽出温度：**湯温度は豆選びと同じくらい重要な要素で、コーヒーのアロマ（香り）を決定づけます。デロンギの全自動コーヒーマシンでは、理想的な抽出温度を維持するためサーモブロックボイラーを備えています。

**素早く抽出する仕組み：**コーヒー豆を挽いた瞬間からアロマは空気中に逃げていってしまいます。そのため、エスプレッソにとって理想的な粒度のコーヒー粉を素早く抽出する技術が必要であり、デロンギでは独自の抽出ユニットとタンピングシステムを採用しています。

### マグニフィカS スマート [型番：ECAM25023SB] 仕様表

本体色	シルバーブラック	定格	電圧 / 周波数	交流100V / 50-60Hz
寸法	幅238 奥行440 高さ350 (mm)		消費電力	1450W
質量	9.5kg	付属品	計量スプーン、クリーニングブラシ、水硬度チェッカー、ウォーターフィルター、除石灰剤、簡易マニュアル	
豆ホッパー容量	250g			
水タンク容量	1.8L			
ポンプ圧	15気圧 (抽出時9気圧)	電源コードの長さ	2.0m	

## ■デロンギについて

デロンギ(De'Longhi)は、20世紀前半より、イタリア北部の街トレヴィーゾでクラフトマンワークショップ（職人の作業場）としてスタートしたイタリアの家電ブランドです。1974年に、最初の電気機器であるオイルヒーターを製造し、工房から工場へと飛躍的に発展を遂げました。1990年代には、暖房器具の製造で使われる技術を用いて、コーヒーマシンの開発・製造にも参入。コーヒー市場に積極的に新しい製品を投入し続け、現在、全自動コーヒーマシンをはじめとするコーヒーマシン市場において世界的トップシェアを誇ります。

日本法人の「デロンギ・ジャパン株式会社」は1995年に設立。主な事業は、日本市場向け家庭用・業務用電気製品の輸入販売となり、以下分野の商品・付帯サービスを取り扱っています。

1. オイルヒーター、パネルヒーター、ファンヒーター等の暖房機器および空気清浄機能付きファン。
2. 全自動コーヒーマシン、エスプレッソ・カプチーノメーカー、ドリップコーヒーマーカー等のコーヒー機器。
3. ハンドブレンダー、フードプロセッサー、コンベクションオープン、電気ケトル等の小型調理家電製品。

主力商品であるオイルヒーターは、2004年以來16年間、日本市場において販売台数・売上No.1<sup>※1</sup>の地位にあり、多くのお客様から支持され続けています。コーヒー機器分野でも、日本だけでなく世界各国でコーヒーマーカー売上No.1<sup>※2</sup>を獲得しており、優れた機能だけでなく、洗練された美しいデザイン性を備えたデロンギ製品は、世界の国と地域で愛されています。

※1 独立調査機関調べ2004年1月～2019年12月数量・金額シェア

※2 独立調査機関調べ2019年1月～12月世界46カ国金額シェア